

小さな IT 相談室：みんなに IT へ興味を持ってもらうために

A little IT Counseling Room: To get everyone interested in IT

石井 哲治

Tetsuji Ishii

CODE for GIFU

Abstract: 本論文ではシビックテックによる市民協働をすすめるにあたって、IT に興味をもってもらうための方法論について述べる。本取り組みにて工夫してきたこだわりを説明し、さらにコロナ禍での課題についても共有する。

1. はじめに

近年、シビックテックといわれる概念が注目されている。シビックテックとは、そこに住む市民自身がテクノロジーを活用し、身近な問題や社会課題を解決する取り組みのことである。しかし、テクノロジーの活用に対して普段から触れているエンジニアやデザイナー等の方と普段から触れていない方との溝がある。普段から触れていない方も主体的に参加してもらうための方法が必要となる。

2. 背景

2017 年における個人の年齢階層別インターネット利用率は、13 歳～59 歳までは各階層で 9 割を超えている。また、所属世帯年収別の利用率は、400 万円以上の各階層で 8 割を超えている(図1)。

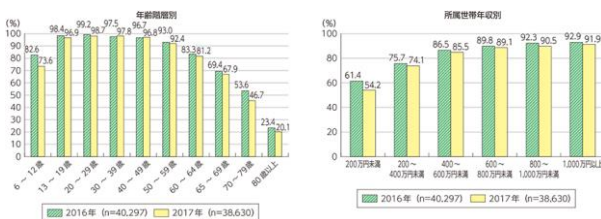


図 1 属性別インターネット利用率

インターネットの利用はとて身近になってきている。一方で IT の知識を身につけたいが IT イベントに参加しづらさを感じている方がいる。そのような方と IT を知っている方をつなげるニーズが存在している。

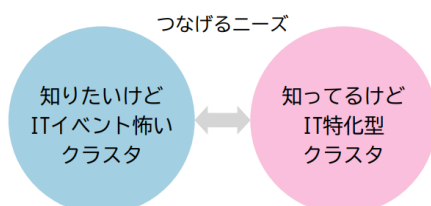


図 2 つなげるニーズ

3. 提案手法

3.1 小さな IT 相談室とは？

IT に関連する興味あるテーマで月 1 回ぐらいの少人数の座談会形式で開催しているイベントである。



図 3 ロゴ (猫と鮎が相談しているイメージ)

3.2 開催内容

本取り組みは 2016 年 9 月から開始し、現時点で 40 回開催している(表 1)。当初は IT に関する相談を受ける形として始めたが、IT 技術に関するテーマを設定して開催する形式にしている。



図 4 開催時の様子

3.3 小さなこだわり

本取り組みにあたって大切にしている 3 点の小さなこだわりについて説明する。

◆ スタイル

イベントに参加してもらいたいゲストに声をかけて実施するテーマを決めてもらう。そうするとテーマに興味を持つ参加者が一人ぐらい現れる。その参加者同士のつながりや広がり大切にしている。

◆ フラット

主催者もゲストも参加者も近い距離で話ができることを大切にしている。初参加であっても常連であっても立場に違いがないように気をつけて、イベントの開催回数についてはあえて表記しないようにしている。またイベント会場費が発生する場合においても全員で割り勘にするようしている。

◆ 実験場

ゲストのやってみたいことを大切にしている。大きなイベントで実施するには準備が大変だし、どれぐらい興味を持つ人がいるか不安がある。いつでもやめることができるぐらいの小さな会とすることで気負わないリラックスした雰囲気での開催を大切にしている。

3.4 うれしい変化

シビックテックによる市民協働をすすめるにあたって仲間はとても大きな存在となる。本取り組みを参考とし、岐阜以外の地域(川崎、港北、奈良、湯前)でも実施したいとの声をかけていただいた。本取り組みのロゴについても CODE for GIFU のメンバーから提供頂いた。このような仲間の活動が刺激となり、継続していくモチベーションにつながっている。

4. コロナ禍での課題

コロナ禍での少人数であってもイベント開催が難しくなっている。実際に 2019 年 1 月の開催を最後として現時点まで開催できていない。感染症対策を施して開催することもできるが、準備に手間をかけないこと、参加者にも安心して参加してもらえることも本取り組みを継続していくうえで重要なことである。またオンラインでの開催も実施することは可能であるが、参加者同士の雑談がしにくく接点が広げにくい。そこで課題として以下の点をあげたい。

◆ 手軽な感染症対策

◆ オンライン開催時の参加者同士の接点確保

このような課題を解決して今後も IT に興味を持ち自分事として取り組みを進めていける参加者を増やしていきたい。

謝辞

本研究にご協力頂いた CODE for GIFU のメンバー、他地域で活躍する仲間と発表の機会を与えてくれた白松俊氏に深く感謝します。

参考文献

[1] 総務省 平成 30 年度 情報通信白書

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h30/html/nd252120.html>

表 1 開催一覧

2020. 1. 5	街のデータを格好良く可視化する編
2019. 11. 30	僕らの音楽と IT 編
2019. 11. 4	VR/AR の世界をしよう編
2019. 10. 26	まちづくり×カードゲーム体験会
2019. 9. 21	森林データ QGIS 編
2019. 8. 4	とうぎやる Twitter 活用編
2019. 7. 14	フリー&オープンソース LibreOffice 編
2019. 6. 22	福祉のデザイン編
2019. 5. 11	自然災害に立ち向かう IT 編
2019. 4. 21	岐阜市の伝統産業 Wikipedia 編
2019. 3. 17	電子工作初心者編
2019. 1. 26	ドット絵で編みこみ模様を編もう編
2018. 12. 16	フローチャートの書き方編
2018. 11. 18	それっぽくなる表紙編
2018. 9. 9	伝わるプレゼン資料をつくってみよう編
2018. 8. 5	夏だからカメラで花火を撮ってみよう編
2018. 7. 1	すてきなフリーフォントを見つけよう編
2018. 05. 12	グループウェアをみんなで試そう！編
2018. 04. 22	ブロックチェーン勉強会（共催）
2018. 03. 04	ノベルティを作ろう！編
2018. 02. 18	iPhone/iPad 撮影と編集のコツ編
2018. 01. 28	懲りずに AI スピーカーを使いたおす編
2017. 12. 17	AI スピーカーを使いたおす編
2017. 11. 18	デザイン基本の「キ」編
2017. 10. 15	いろいろできるタブレット編
2017. 09. 18	ブロックチェーンってどこがすごいの 編
2017. 08. 19	Maker Faire Tokyo 2017 報告会 編
2017. 07. 01	ロボット meetup 編
2017. 06. 17	はじめての Watson 編
2017. 05. 13	じぶんの名刺をつくっちゃおう編
2017. 04. 01	フリー

2017.02.25	会話型人工知能と話そう編
2017.02.11	音声認識が描くちょっと先の世界編
2017.01.14	ビットコインを使ってみよう編
2016.12.23	クリスマスカードをつくろう編
2016.11.26	ジブンだけのかっこいい地図を作る編
2016.11.05	誰でも出来る!!ドット絵トレース術
2016.10.15	デジカメできれいな写真が撮りたい編
2016.10.01	フリー
2016.09.25	フリー